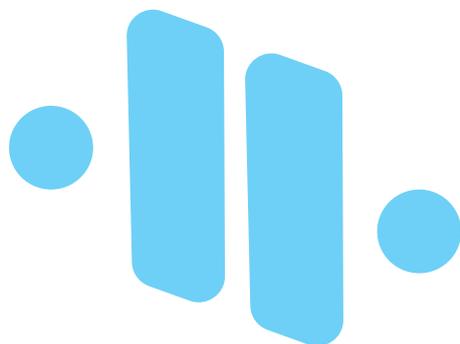




壁に敷く道  
プロジェクト



# 壁に敷く道 プロジェクト

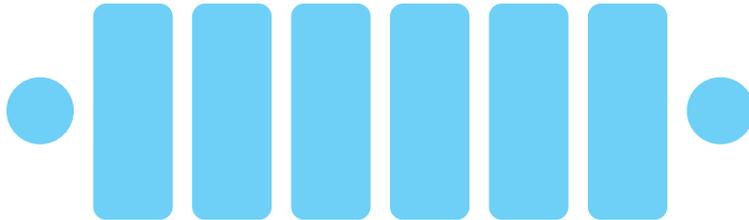
コンセプト

## 壁に道を敷こう

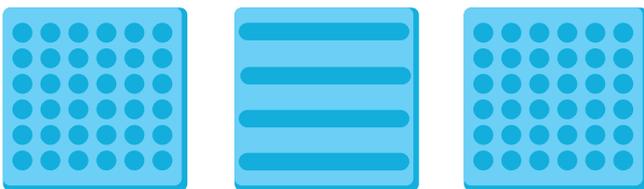
視覚障がいの方や色盲の方、  
そして健常者の方まで問わず使用できる。  
公共機関から一般の家庭まで使える  
ユニバーサルデザインプロジェクトです。

## 使い方

百均などで気軽に買うことのできる  
DIY用の異素材シールを使って  
点字ブロックに見立てた  
長方形と円形のシールを目的の位置まで貼ることで  
どんな方にも位置がわかりやすくなります



丸がピリオド（終着点）の役割



点字ブロックがモチーフになっています。



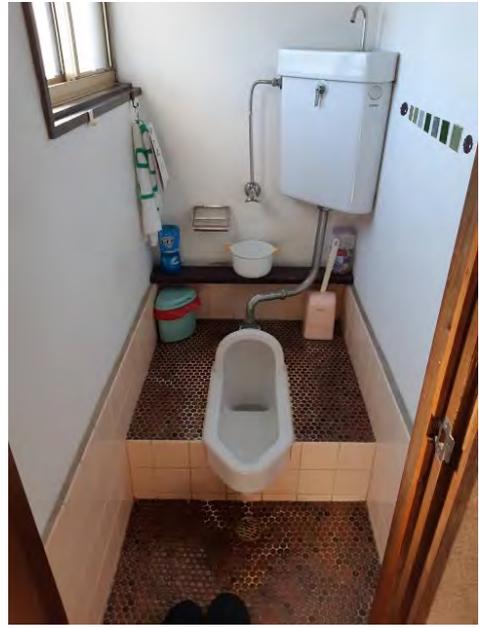
丸のシールは『とまれ』の意味。  
壁に敷く道の最初と終わりに貼ります。

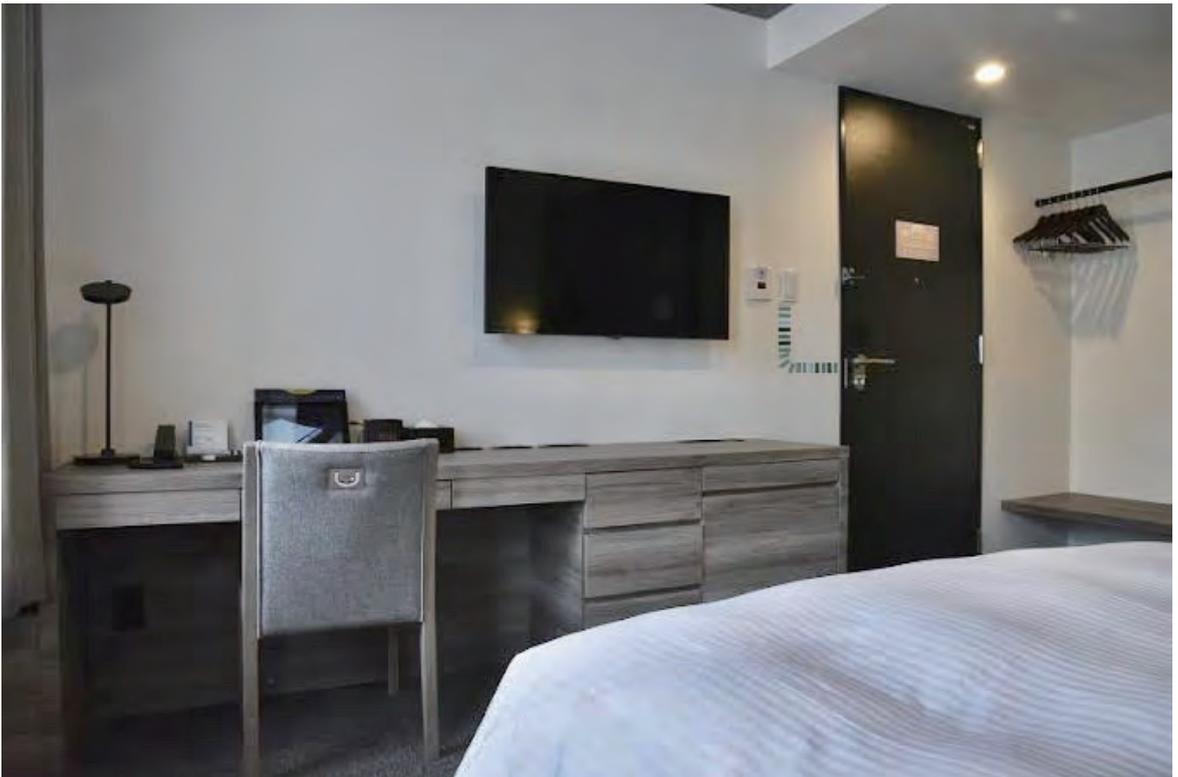


四角いシールは『すすめ』の意味。  
目的地まで案内するために貼ります。

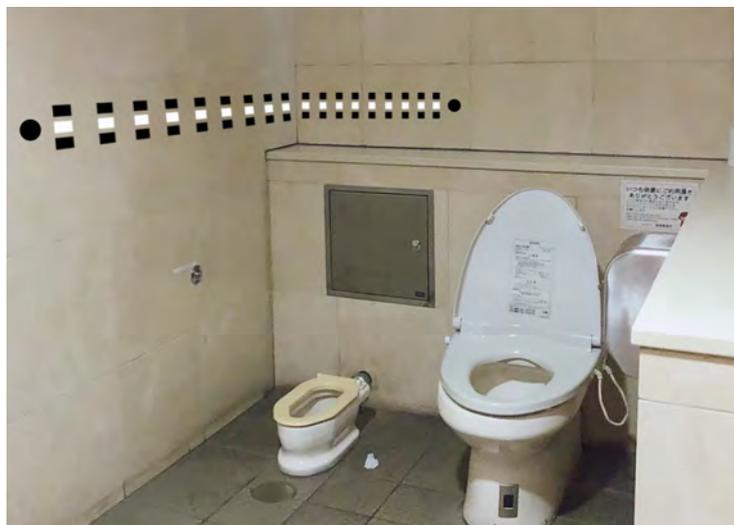


実際に壁にシールを貼ったもの





## コントラストを利用することで弱視の人にもつかいやすく



- ・白と黒をつかいコントラストを出すことで、弱視の人にも使いやすく。

## コントラストを使用した実例



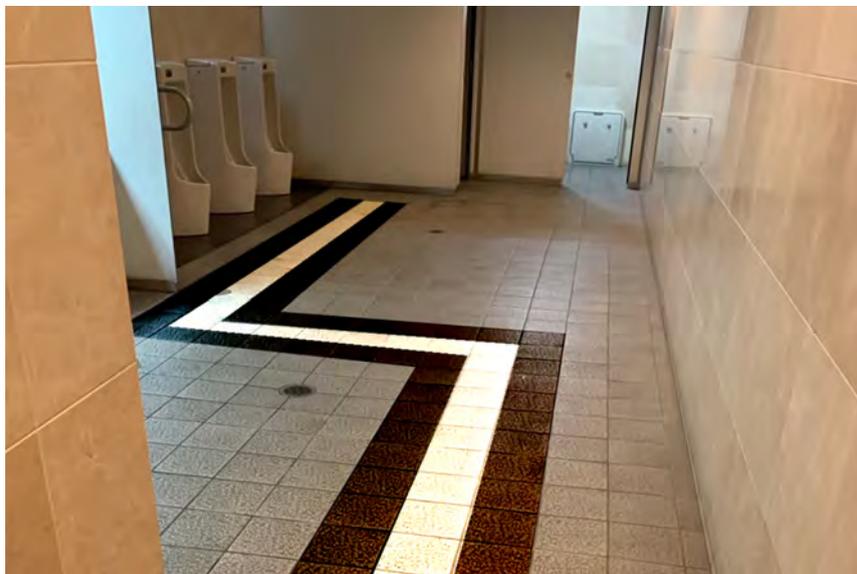
白と黒の定規など



黒地のノートと白いペン

- ・白と黒を使うことによりコントラストがはっきりとして見えやすい。
- ・色覚障がいを持った人にもわかりやすい。

## これからの提案



### Point! コントラストと利用した誘導タイル

- ・弱視の人を誘導トイレがある場所まで誘導できる。
- ・タイルにすることでつまづく心配がない。

## ● 概念

- トイレの流す位置がわからない
- 電気のスイッチが暗くて見えない。
- 手さぐりで探すより、一直線で目的地までたどり着きたい。

誰だって不便なそれを、入り口から壁に凹凸のあるシールを貼り、目的地までの道を作ることでその課題を解決させます。公共機関から一般の家庭まで使えるユニバーサルデザインプロジェクトです。

## ● 形の意味



点字ブロックの意味がモチーフになっています。

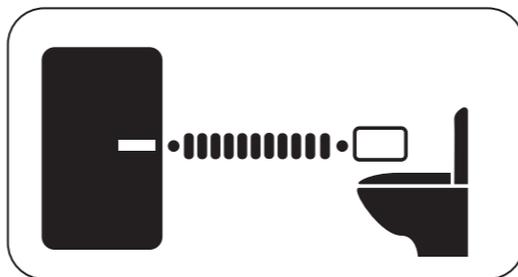


丸のシールは『とまれ』の意味。  
壁に敷く道の最初と終わりに貼ります。

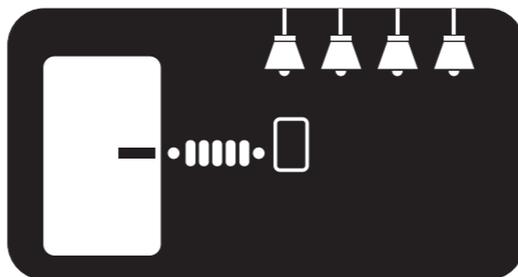


四角いシールは『すすめ』の意味。  
目的地まで案内するために貼ります。

## ● 使い方



例えば、トイレの流す場所。



暗くてスイッチがわからない場所も。

壁に道があれば、安心。

## ● 正しい貼り方

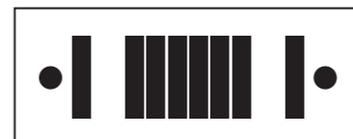
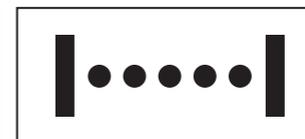


素材は百円均一で売っている**タイルシール**がおすすめです。

## ● NG行為

離れすぎても近すぎても ×

ばらばら ×



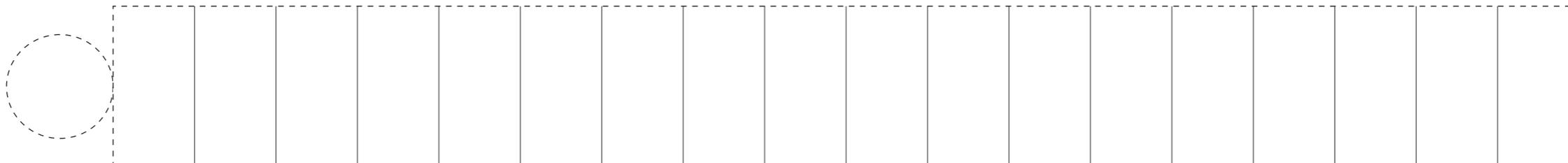
まるの位置、しかくの位置、まっすぐか確認

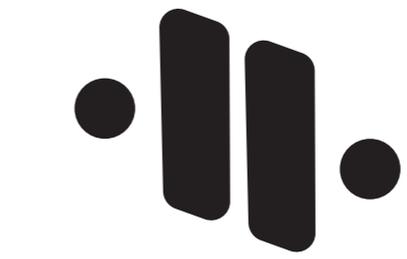
## ● 定規の説明

シールをまっすぐ貼るのはけっこう大変。

壁に敷く道プロジェクトでは、貼りやすいよう専門の**定規**を用意しました。使い方は**簡単**。下の定規を切り取って、定規に合わせてシールを貼るだけです。最初に丸のシールを貼るのを忘れずに、素敵な**デザイン**を自身の手でつくってみてください。

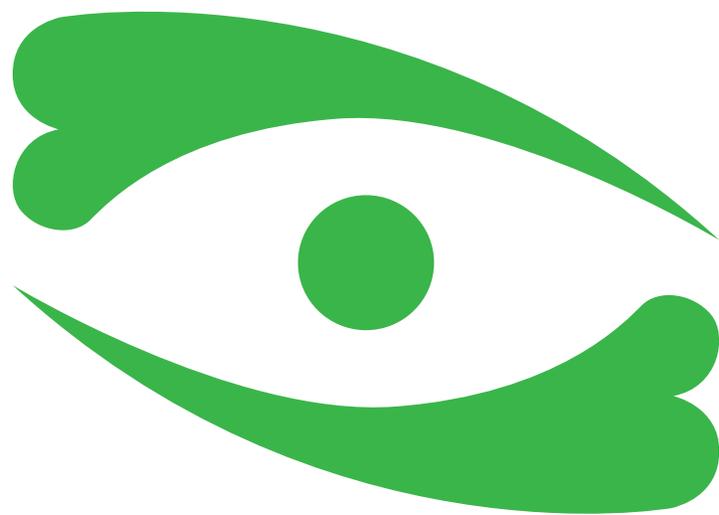
▼ 下の点線に合わせて、切り取ってください。





壁に敷く道  
プロジェクト





アイ・コンマーク活動プロジェクト

## 現状の問題点

- 流す場所がトイレによって違く、わからない。
- トイレまでたどり着けない。
- 男子、女子トイレが判別できなく間違っって入ってしまう。
- トイレ内で迷う。
- トイレ内に点字ブロックがない。



## 改善方法

- 流すボタンの統一化
- トイレまで伸びる手すりの設置
- 音声案内の導入
- トイレ内に点字ブロック設置



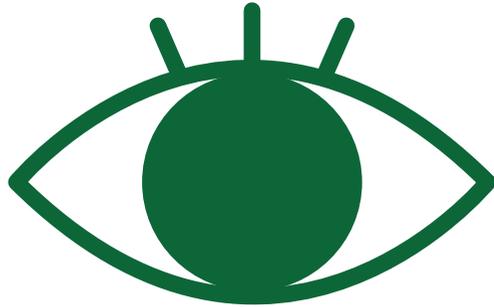
**コストがかかる**

# 健常者にアクションを起こさせるような デザイン制作。

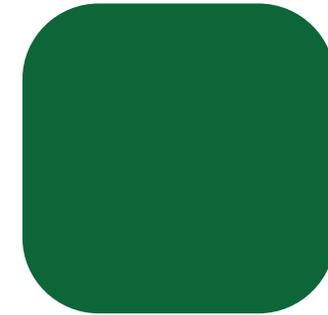
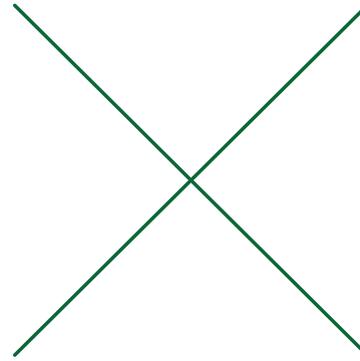
私たちは思いやりこそが最高のユニバーサルデザインだと信じ、この提案にたどり着きました。  
視覚障がい者の中でも視覚の重度は人それぞれ差があり、我々の間にも差があります。  
その差を視覚障がい者も健常者もひっくるめてみんなで埋めていこうという想いをどうか皆さんにも伝えればなと思います。  
そしてこの活動がこれからも広がっていき、よりよい社会を築けるよう私たちは願います。

具体的にどんなことをするの？

アイ・コンマーク活動



eye



icon



ロゴ・イラスト・緑という共通点を持たせた

視覚障がい者に対する理解を深める活動。

## デザイン案

### トイレ内・外のステッカー



外側ステッカー



内側ステッカー

## POINT

- 健常者がアクションを起こしやすくなる。
- 内側のステッカーではどんなことに困っているのかが分かる。
- ステッカーなので普及しやすい。



1



2



3



4

## POINT

- ・アイコンをすり替えるだけでトイレ以外でもステッカーが使えるようになる。
- ・より普及する。



# 格安アイデアプロジェクト

～自宅のトイレでも簡単アイデア～

## 現状



### しずまち

- ・全体的に暗くて入りにくい
- ・中に点字ブロックがない
- ・室内が半円の形になっている

### エキパ

- ・洋式と和式がある
- ・途中から点字ブロックが途切れている
- ・手すりがない

## 問題点

### 調べた結果

- ・流すボタンの場所がわからない
- ・白杖を置く場所がない
- ・トイレに辿り着くまでが大変（点字ブロックがない）
- ・男子トイレ女子トイレがどっちかわからない
- ・和式か洋式か見分ける事が大変
- ・地図があっても場所を覚えることが出来ない、把握が難しい
- ・スマホをやっていて長居する人がいる
- ・和式便器の場所がわからずに落ちてしまう
- ・白杖を立てる場所が無い。

## 提案

### ピクトグラム

値段：110円

#### 解決する問題点

- ・トイレに辿り着くまでが大変（点字ブロックがない）
- ・男子トイレ女子トイレがどっちかわからない
- ・地図があっても場所を覚えることが出来ない、把握が難しい



トイレに行く際、地図を読み取ってからでは時間がかかりすぎるという事なのでピクトグラム・矢印を読み取るだけでトイレの男女の区別・方向を知ることができるようにしようと考えました。

そして僕たちのコンセプトは『格安アイデア』なので素材には今のピクトグラムと同様発泡スチロールにしました。発泡スチロールは100均などにも売っているのですが、切らなければならぬのでそこ改善しなければ全国に広まるのは難しいと思いました。

矢印は立体的な地図をイメージしました。たどっていけばトイレに着く、道をピクトグラムであらわすと矢印になると思いました。

### カケラレール

値段：110円

#### 解決する問題点

- ・白杖を置く場所がない



白杖が立てかければ倒れてしまうかもしれない、白杖という長いものを置いて置く場所がないトイレの中、安定して白杖をかけられるものそして便器からの距離を縮める事で座る前や立つ時など邪魔になる時だけかけておく事ができるのでより安心して用をたせると思いました。

そしてこの商品は百均に売っているもので粘着力も強力なので格安でできる事がメリットです。

使い方・設置の仕方も簡単のため自宅できます。

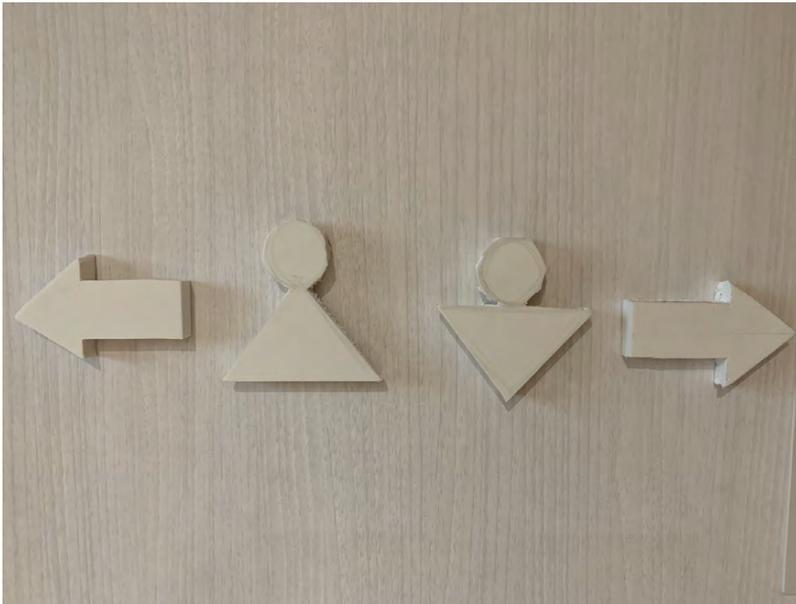
# ピクトグラム

トイレの場所の確認

矢印で  
素早く知らせる

男女のピクトグラムの位置

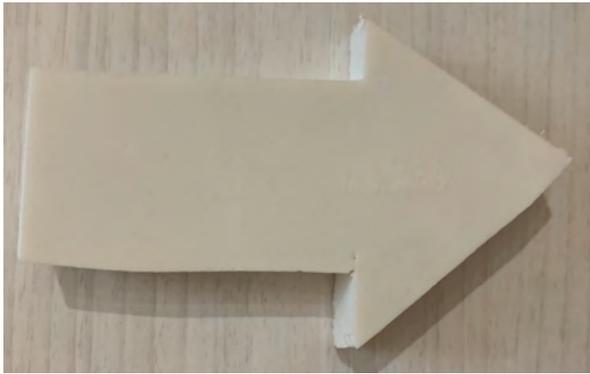
位置を近づけて  
素早く知らせる



1 トイレの場所を矢印で  
素早く知ることができる。

静岡国道事務所1Fトイレには、触ってわかるピクトグラムのものが壁に貼り付けてあります。それに付け加えて矢印の形の出っ張った物を壁に貼り付けます。男女のピクトグラムに触れた後に矢印に触り、辿っていけば素早くトイレに入ることができます。





# 2

デザイン学研究の調べで  
適正の大きさは 12 mm<sup>2</sup>~15 mm<sup>2</sup>

---

配置するピクトグラムの大きさは、デザイン学研究の調べで適正サイズとされている 12 mm<sup>2</sup>~15 mm<sup>2</sup>にします。そうすることで健常者が見ても、視覚障害者が触ってもわかりやすいユニバーサルデザインのサインにすることが出来ます。

## カケラール



杖をはめる

押し込むだけで  
固定されるもの

かける場所が近い

トイレトペーパーの近くに配置

# 1 杖をはめることで「杖が倒れる」というストレスをなくす。

---

これまでは杖を角に立てかけるなどして倒れることがあり公衆トイレなどあまり衛生面がしっかりしていないところを手探りで捜さなければならいので「倒れる」ということがなくなれば手探りで探す事がなくなるのではないのでしょうか



# 2 かける場所が近いことでトイレの壁を触ることが減る。

---

杖を使って便器まで行った後杖の置き場所が便器から遠い場合置き場所かは壁を手探りで行かなければならいそこで座ったままや座る直前で置く事が出来れば

## 提案

# 他 班との連携によるデメリットの改善

---

他班の「壁に敷く道プロジェクト」のトイレの便器に導いている途中や最終の目的地に「カケラレール」をつける事ができれば探しやすく使いやすくなると思います。